

共創のまちづくり

福島市では、これまでの市民と行政との「協働のまちづくり」を基本としつつ、その考え方をさらに進化させた「共創のまちづくり」を推進しています。

「共創のまちづくり」では世代や性別等を問わず様々な主体が、お互いの立場を理解し合い、目標を設定する段階から連携し、地域としての新たな魅力や価値を共に創り上げていきます。

自治振興協議会では、市民と行政が地域課題を把握・共有し、異なる視点や価値観のもと多方面から意見を出し合いながら解決策の検討を行っています。

地域生活基盤整備事業

地域生活基盤整備事業は、地域づくり支援事業のうちハード事業の整備を行うもので、安全で安心な地域づくり、住みよい地域づくりを推進することを目的とした事業です。

地区自治振興協議会に提出された提案事項のなかから、地区の皆さんが話し合いにより優先順位をつけて選定した交通安全施設整備や道路側溝改修など、身近な生活基盤の整備・改修を市の事業として実施しております。本事業により地域の課題解決が図られています。

福島市民憲章

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく希望にみちたまちをつくるため、この市民憲章をさだめます。

- 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう。
- 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう。
- 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう。
- きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう。
- 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう。

昭和 48 年 4 月 1 日制定

地区自治振興協議会一覧

	地区名	事務局	電話番号
本庁	中央東地区自治振興協議会	福島市役所 地域共創課	024-525-3731
	中央西地区自治振興協議会		
	渡利地区自治振興協議会	渡利支所	024-523-5001
	杉妻地区自治振興協議会	杉妻支所	024-546-3365
	蓬萊地区自治振興協議会	蓬萊支所	024-548-4508
東部	清水地区自治振興協議会	清水支所	024-557-2388
	東部地区自治振興協議会	東部支所	024-534-2471
北信	大波地区自治振興協議会	大波出張所	024-588-1055
	鎌田地区自治振興協議会		
	瀬上地区自治振興協議会	北信支所	024-554-1111
西	余目地区自治振興協議会		
	吉井田地区自治振興協議会	吉井田支所	024-546-3469
	荒井地区自治振興協議会	西支所	024-593-1001
信陵	佐倉地区自治振興協議会		
	土湯温泉町地区自治振興協議会	土湯温泉町支所	024-595-2051
	笹谷地区自治振興協議会	信陵支所	024-557-6001
飯坂	大笹生地区自治振興協議会		
	立子山地区自治振興協議会	立子山支所	024-597-2111
	飯坂地区自治振興協議会		
	平野地区自治振興協議会		
	中野地区自治振興協議会	飯坂支所	024-542-2111
	湯野地区自治振興協議会		
飯野	東湯野地区自治振興協議会		
	茂庭地区自治振興協議会	茂庭出張所	024-596-1001
	松川地区自治振興協議会	松川支所	024-567-2111
	信夫地区自治振興協議会	信夫支所	024-545-2170
	吾妻地区自治振興協議会	吾妻支所	024-526-3350
飯野地区自治振興協議会	飯野支所	024-562-2111	

【発行日】令和 3 年 4 月

【編集・発行】福島市自治振興協議会連合会

【事務局】福島市政策調整部地域共創課
〒960-8601 福島市五老内町 3 番 1 号
電話 024-525-3731 (直通)



自治振興協議会リーフレット

自治振興協議会

自治振興協議会とは

自治振興協議会は、昭和32年に発足した福島市独自の制度です。福島市では、各地区で自治振興協議会を開催しており、協議会の委員が、市長をはじめとする市の幹部職員と、市政に関する意見の交換を行っています。

協議テーマ

協議テーマは、身近な住みよい地域づくりに関する事項や地区全体あるいは市全体に関わる意見や提言など、地区の最優先課題をあらかじめ地区から提出し、一問一答方式で話し合いを行います。

市長との意見交換

市政に関わる内容について、市長と自由に意見交換を行います。

提案事項

地区の要望（道路側溝新設・修繕、水路、河川修繕など）を市に提案するものです。

なお、提案事項については、市から文書で回答します。

自治振興協議会の設置経過

福島市は、昭和22年から昭和32年の合併（15町村）により急速に市域が拡大したため、「陳情書」や「要望書」などの書面では、各地区の実情を行政に対して正確に届けられない状況になりました。

このことから、地区の町内会（自治会）を中心として、地域の各種団体・機関の代表者などによる自治振興協議会が自主的に組織されました。

昭和32年に、各地区の自治振興協議会で最初の懇談会を開催。以降、現在に至るまで本市独自の取り組みとして開催されています。

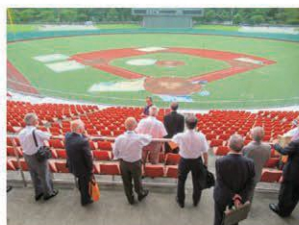


昭和32年度自治振興協議会（第三小学区）

福島市自治振興協議会連合会

福島市自治振興協議会連合会は、毎年開催される各地区自治振興協議会の連絡調整と各地域の振興を図ることを目的に昭和61年に設立され、28地区の自治振興協議会会長により構成されています。

機関誌「広報じちしん」の発行や、各地区会長による「意見交換会」の実施及び「市政研修会」、「優良都市視察研修」などの研修を実施しています。



市政研修会 あづま球場
(令和2年9月18日開催)



意見交換会
(令和2年11月25日開催)

地区自治振興協議会



渡利地区自治振興協議会
(令和2年8月18日開催)

市内28地区に自治振興協議会が組織され、地区の協議テーマや提案事項などの取りまとめ、本開催の運営などにあたっています。

協議会は町内会をはじめ、地区の各種団体の代表者や学識経験者で構成され、地域の振興ならびに地域住民の福祉の向上を図ることを目的としています。

分権型社会への移行と市民のまちづくり意識の高まりにより、地区自治振興協議会は「地域のまちづくり」に取り組む中心的組織として大きな役割を担っています。



飯野地区自治振興協議会
(令和2年8月24日開催)

自治振興協議会概要図

